

第1日 1月24日(金) 2部 受付12時30分～12時50分 発表12時50分～14時30分

3 STEAM教育部会	部会テーマ	課題発見・解決に必要な資質・能力を育成するSTEAM教育の推進	
内 容	STEAM教育は、各教科等での学習を実社会での問題発見・解決に生かしていくための教科等横断的な学習である。栃木県では、令和4年度より、県立高校4校をモデル校に指定し、STEAM教育推進事業を実施している。本部会では、本県におけるSTEAM教育推進事業及びモデル校の取組を紹介することにより、STEAM教育の手法を用いた探究的な学習の県内への普及を図る。		
部 会 担 当	山形 慎吾 (総合教育センター)		

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

説明①

STEAM教育推進事業について

12時55分～13時10分

県教委事務局高校教育課 瀨野由紀子

文系・理系の枠にとらわれず、社会における課題を発見し、解決するために必要な資質・能力を育成し、幅広い分野で新しい価値を提供できる人材の養成を目指して、令和4年度より本県が実施しているSTEAM教育推進事業について紹介する。

説明②

探究的な学びを深めるSTEAM教育

～『ワクワク』をカタチに！～

13時10分～13時35分

株式会社Prima Pinguino 知創部 小野ひとみ

Prima Pinguino は栃木県STEAM教育推進事業にて、モデル校4校の伴走支援を3年間行っている。各モデル校と共に作成・実施してきた探究カリキュラムや生徒向け特別講座などの事例を取り上げながら、生徒のワクワクを軸とした探究的な学びを深めるSTEAM教育のはじめかたについて紹介する。

発表①

STEAM教育モデル校3年目の取組

～総合的な探究の時間と教科等横断授業の実践～

13時40分～14時00分

県立栃木女子高等学校 富田 泰治
萩原 清子
渡辺 正之

総合的な探究の時間を通じて、生徒たちは多様な課題に対する関心を深め、自ら主体的に課題解決に取り組む力を養っている。教員もまた、教科を超えた学びの重要性を認識し、生徒の探究心を育む授業づくりに力を注いでいる。手探りの部分も多いが、STEAM教育の理念を学校全体で共有しながら進めてきた成果について発表する。

発表②

STEAM教育モデル校としての3年間の取組

～探究活動の充実化と体系化～

14時00分～14時20分

県立宇都宮北高等学校 鵜月 洋一

STEAM教育推進事業モデル校としての責務は、任期を終えた後も継続していくことだと考える。教員の負担に配慮しつつ、普段の教育活動において自然な形でSTEAM教育を実施するため、3年間の経験を基に、学校として探究学習の体系化を図る取組について発表する。

質疑等

14時20分～14時30分